

報道関係者各位

SAPPORO
Factory
News Release

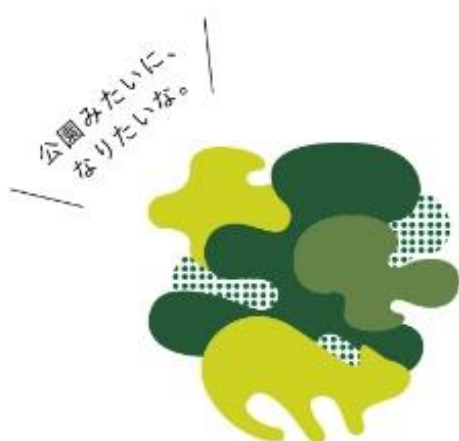
創成イーストエリアをもっと良い街に。
「サッポロファクトリー パークプロジェクト」の取り組みについて

サッポロファクトリー（所在地：北海道札幌市中央区北2条東4丁目）は、地元創成イーストエリアのより良い街づくりに寄与するため、2022年4月より「サッポロファクトリーパークプロジェクト」を開始いたしました。本年度の活動についてご報告するとともに、来る2023年4月、開業30周年を迎えるにあたり、今後もこの活動への取り組みを強化。さらにみなさまから愛される施設になることを目指していきますのでご期待ください。

サッポロファクトリー パークプロジェクトとは

誰もが安心して思い思いの時間を過ごせる、居心地の良い場所。
それは、いつも良い空気が流れる公園のような場所。
サッポロファクトリーが地域のみなさまにとってそんな存在となるために、
さまざまなことに取り組むプロジェクトです。

<https://sapporofactory.jp/guide/>



SAPPORO FACTORY
PARK PROJECT

パークプロジェクト取り組み実施報告 9月～10月実施

【地域交流拠点としての取り組み】

① 創成イーストあおぞらまつり in サッポロファクトリー 煙突広場

実施日：9月10日（土）・11日（日）

開催場所：煙突広場

内容：創成イーストエリアの新たな魅力づくりとさらなる活性化を目指し、サッポロファクトリーの公式フェイスブック「#創成イーストエリアをはぐくむ人」で紹介させていただいた企業や店舗のみなさまをはじめ、サッポロファクトリーを支えてくださるみなさまと一緒に作り、楽しむイベント。

多種多様なマーケットやワークショップを展開。心地よい生演奏も流れる空間で交流の輪が広がり、創成イーストエリアをもっと好きになる2日間になりました。



② CREATORS WORKSHOP 2022 FALL ～秋のクリエイターズワークショップ

実施日：9月23日（金・祝）～9月25日（日）

開催場所：3条館2Fイートインスペース内

協力：3条館2Fアート・コーナー

内容：ふらっと気軽に立ち寄れるイートインスペースを活用し、2名のクリエイターによるワークショップを実施。

three snowさんは「ハーバリウム製作」と「フレームリース製作」、ツピコモノさんは「羊毛フェルトでふわふわのこりを作ろう！」の手作り体験を展開しました。参加者からは、「親子で楽しめました」や「講師の丁寧な説明により、困ることなくゆとりをもって体験できました」等の声をいただきお楽しみいただけたと感じています。

ここに来るといつも面白いことが起こっている、居心地の良い施設を目指す企画として継続していきます。



③ マイリトルガーデン 2022

実施日：4月～10月22日（土）まで

開催場所：煙突広場

内容：2021年より地域の方々に花や土と触れ合う機会持っていただくこと、新たなつながりを生むことを目的に活動を開始した「マイリトルガーデン」。2022年は近隣ファミリーを中心に事前応募いただいた方に参加いただきました。4月下旬の春の花植えから始まり、10月下旬の抜き取りまでの5つの行事だけでなく、日々の水やりや花ガラ摘みなどのお手入れも参加者にお任せ。プランターを設置したサッポロファクトリー煙突広場で、来館者に見てもらふことをモチベーションに半年間、お花を育てていただきました。

八紘学園やサッポロファクトリーのショップなど多くの協力のもと実施したこの活動。参加者からは「来年もぜひ実施してほしい」というお声をたくさんいただいた企画となりました。



【防犯・防災への取り組み】

④ アトリウムCAMP

実施日：10月7日（木）・8日（金）

開催場所：アトリウム、煙突広場

内容：本物さながらのキャンプ体験を通じて、ブランドイメージの認知向上、防災観点での施設の安全性を評価検証しようという趣旨のもと、実施しました。

アウトドアにあまり接点を持たなかった方でも虫やトイレ、防犯といった点で全く心配することなく、本格的なテントを用いてキャンプ体験できる機会を提供し、アウトドアテナントが集積しているという施設の特徴を訴求するだけでなく、有事の際の避難場所としてアトリウムが活用できるかどうかを検証しました。

また、営業終了後の真っ暗になったファクトリー館内の探索を通じて、日中以外でも安全にお客様を避難誘導できるかを検証しました。



⑤ SOSステーション開設

実施日：10月19日（水）～

開催場所：サッポロファクトリー館内

協力：札幌方面中央警察署

内容：創成イーストエリアの「安全・安心なまちづくり」を目的に、地域生活者の緊急時におけるサポート体制構築のためSOSステーションを館内に設置しました。

犯罪に遭遇した際の「駆け込み寺」的存在として被害者の安全確保と警察への通報を行います。

また、災害や事件・事故に遭遇または目撃された住民の方、急病人や迷い人の駆け込みには必要に応じ保護を行い、警察や消防、家族等へ連携します。



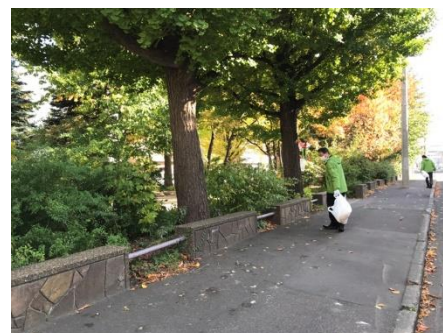
⑥ みまもり清掃活動

実施期間：10月中旬～11月末まで実施予定

活動日：毎週木曜日、金曜日※変更の可能性あり

内容：安心・安全な住みたいまち・働きたいまちとして定着させること、ゴミの無いきれいなまちをつくること、地域の子どもたちを事故や犯罪から守ることを目的にみまもり清掃活動を実施しています。

お揃いの緑色のジャンパーを着用し、エリアの清掃活動をしながら、元気な子どもたちの下校を見守っています。



今後の実施内容について

木育クリスマスイベント in サッポロファクトリー

内 容：毎年この時期に実施し、大好評のワークショップイベント。今年は2021年にジャンボクリスマスツリーとしてアトリウムに展示したトドマツを加工して作成したリース型などの材料に「札幌景観色」を塗っていただき、オリジナルのクリスマスオーナメントに仕上げます。

実 施 日：11月23日（水・祝）11：00～18：00

※17：00受付終了、材料が無くなり次第終了

開催場所：アトリウム

参加方法：当日会場にて受付（年齢不問、事前予約不要）

参加費用：お一人様200円（税込）※参加費用はイベント終了後、全額広尾町に寄付いたします。

作業内容：加工した材料からお好きな2つを選び、1つは用意した「札幌景観色」の塗料からお好きな色で、もう1つはトドマツの風合いを活かしたオイル風塗装で仕上げます。

作業時間：15～30分程度。※塗料が乾くまでに30分程度かかります。

協 力：株式会社ハルキ 他

後 援：北海道

<木育とは>

子どもたちをはじめ、すべての人が「木と触れ合い、木に学び、木と生きる」取り組み。2004年に北海道が立ち上げた「木育プロジェクト」に端を発し、森林保全や木材活用範囲の拡大等に取り組んでいる。

<札幌景観色とは>

札幌市「色彩景観ガイドライン」として選定した70色とその配色とのこと。

「札幌の街を色彩から考えて美しい街をつくろう」というメッセージを掲げ、70色それぞれに、札幌の風土イメージを連想しやすい、市民の心に留めておけるオリジナルの色名がつけられている。



以上

<取材・撮影に関するお問い合わせ先>

サッポロ不動産開発株式会社 札幌事業本部 営業部施設運営グループ

担当：石田 TEL：011-207-5116 ※平日10時～17時